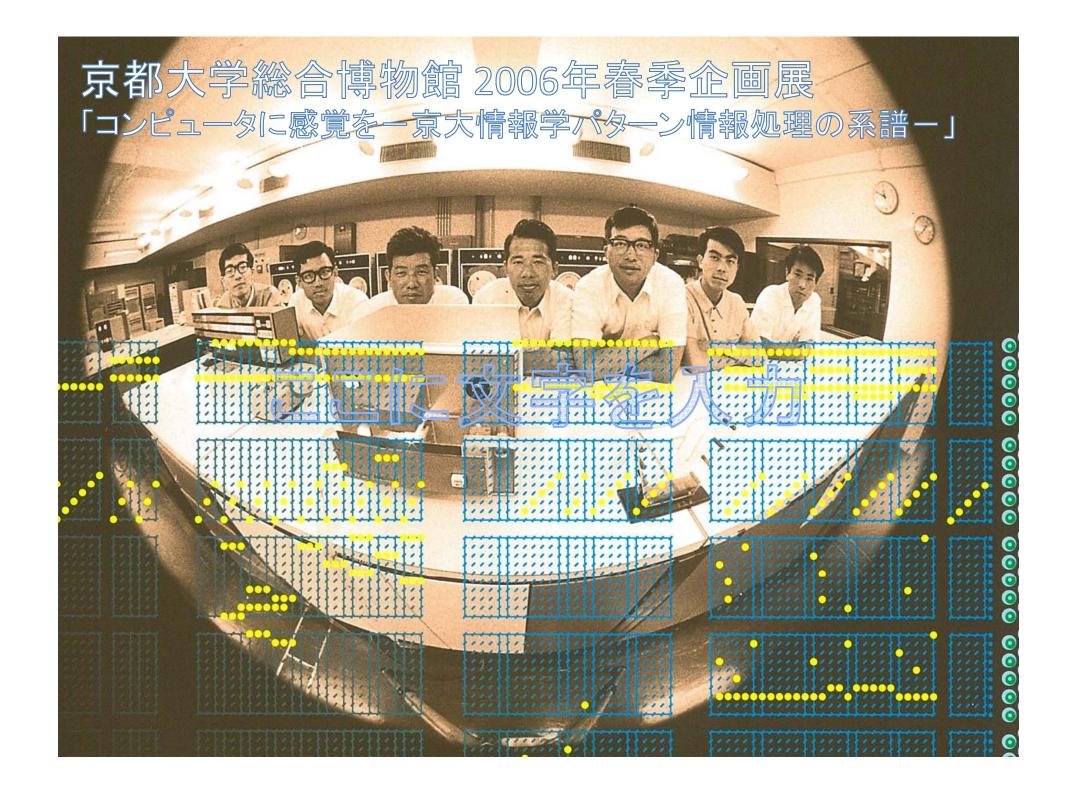
京都大学における言語音声情報処理の産学連携

黑橋 禎夫 河原達也 京都大学情報学研究科



音声認識ソフトウェア Ulius



- オープンソースの大語彙連続音声認識ソフト
- 国内外で幅広く研究利用
- 様々なアプリケーションへ展開
 - ロボット、携帯端末、音声案内...

• 無償配布(月平均4000~5000ダウンロード) http://julius.sourceforge.jp/

音声対話システム

- 質問応答
- 情報推薦



- Wikipedia
- ニュース記事



一問一答で終わらない長いインタラクション (ナビゲーション/話し相手)

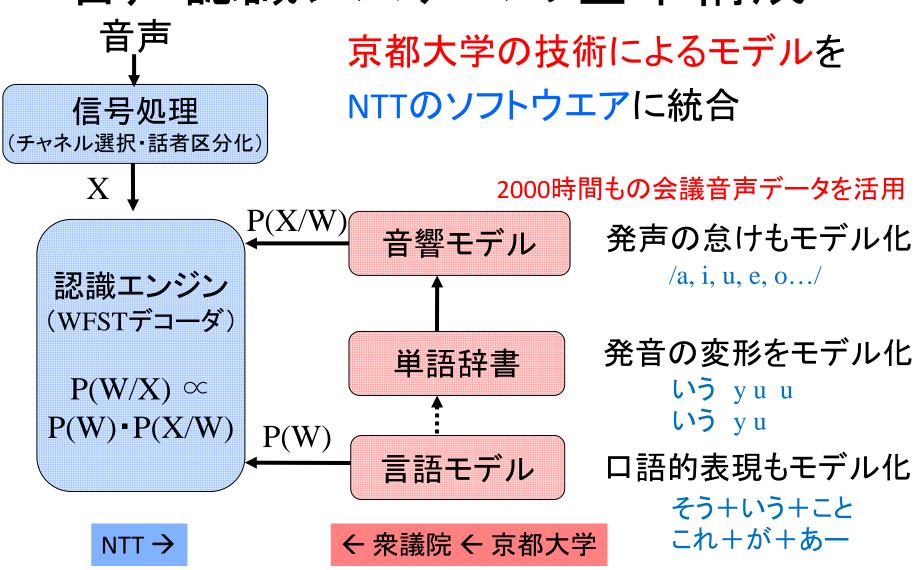
国会審議の音声認識

- 会議録作成支援
- 文字正解率 90%
- 2011年度から 衆議院の全会議で運用 (世界初・唯一)



http://www.ar.media.kyoto-u.ac.jp/diet/

音声認識システムの基本構成



地方議会向けパッケージも別途NTT東日本が商品化

Smart Posterboard (JST CRESTプロジェクト→連携模索中)

マイク・カメラ群搭載の大型電子掲示板

● 音声•映像収録



• 発話•視線検出

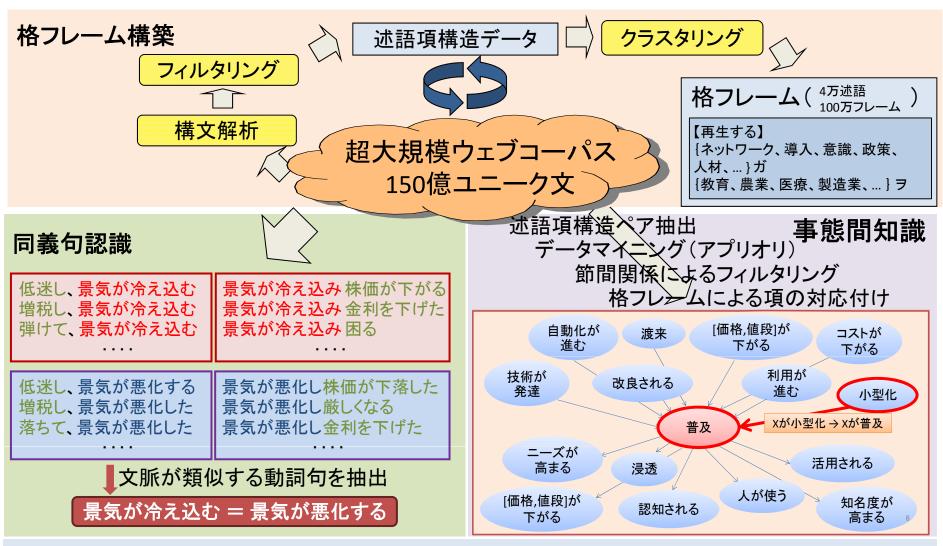


興味・理解度推定 (プレゼン支援)



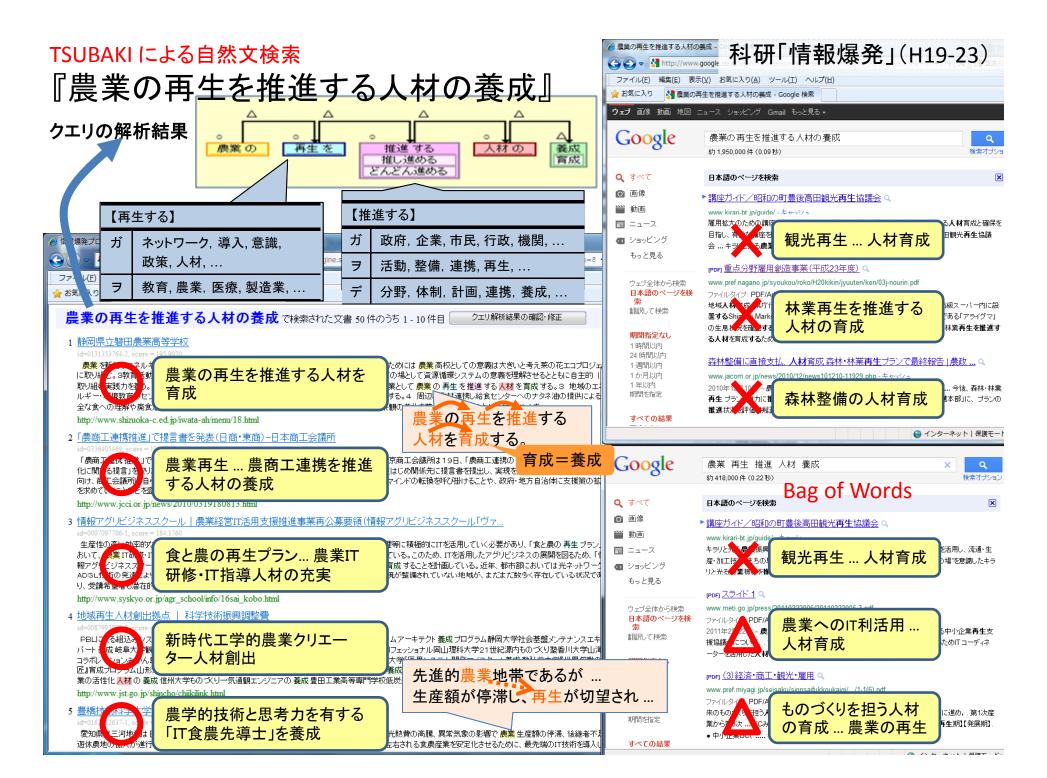
http://www.ar.media.kyoto-u.ac.jp/crest/

言語解析の高度化⇔言語資源の構築



基盤言語資源:

京大テキストコーパス、形態素解析システムJUMAN、構文解析システムKNP



NTT-京大共同研究

「グローバルコミュニケーションを支える言語処理 の研究」(H16~H20)

- 日本語形態素解析システムMecab
- 基本語カテゴリ・ドメイン辞書
- ブログコーパス

「次世代検索のための言語解析および言語推論の研究」(H21~H23)

「言語表現の多様性に頑健な情報抽出に関する研究」(H24~H25)

- 同義・含意・反意関係解析の評価データ

ヤフ一株式会社・京大共同研究

「日中・中日用例ベース機械翻訳の高度化・実用化のための開発研究」(H23~H24)

- Eコマースドメインでの中日機械翻訳の実用化を 目指し、中日対訳コーパスの構築、翻訳エンジン の高度化を行った

「用例べ一ス機械翻訳の高度化・実用化のための開発研究」(H25)

- クラウドソーシングを用いた、対訳コーパスの修正、新たな言語資源の構築

まとめ

- 京大にはパターン認識・言語音声情報処理 の長い伝統があり、現在も活発な研究を展開
- デザイン学においても、成熟し始めた言語音 声情報処理技術の活用が必須
- 産学連携の魅力
 - 言語資源の構築(広く公開することが難題)
 - 実データの利用、実問題への挑戦
 - フィードバック